

第6回 京都府

耳のことフェスタ

& 聴覚障害支援機器展

日程

2025. 2. 1. 土

参加費
無料

申込み
不要

時間

10:30-15:00

会場

南丹市八木市民センター「iスタやぎ」
(南丹市八木町八木東久保29番地1)

- ▶JR京都駅から嵯峨野線乗り換え「八木駅」降車5分
- ▶駐車場60台あり・先着順



- *手話通訳あり
- *字幕あり
- *ヒアリンググループあり
(補聴器へマイクの音を直接届けます)

topics

講演「難聴医療のこれから」～病院としての取り組み～

山崎 博司 先生 (京都大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 総合臨床教育・研修センター)

研究報告「医療現場における聴覚障害者のコミュニケーション課題について」

芝垣 亮介 先生 (椋山女学園大学 教授)

出張！聴力測定

難聴者の聞こえ方体験

聴覚障害支援機器 各種体験

詳細は裏面へ▶

【問合せ先】京都府聴覚言語障害センター 耳のことフェスタ担当宛

〒610-0121城陽市寺田林ノ口11番64 TEL: 0774-30-9000 メール: kikoe-shien@kyoto-chogen.or.jp

聞こえとコミュニケーションのサポートセンター事業

主催：京都府 主管：社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会

協力：京都府中途失聴・難聴者協会 京都府要約筆記サークル連絡会

●講演(文化ホール)

研究報告(11:45~12:15)



「医療現場における聴覚障害者のコミュニケーション課題について」

芝垣 亮介先生 (梶山女学園大学 外国語学部 教授)

<講師紹介>2011年ロンドン大学博士(言語学)学位取得

南山大学准教授、マサチューセッツ工科大学客員准教授、立教大学准教授を経て2021年より現職。

手話はジェスチャーなどの延長ではなく列記とした自然言語であり言語学者として常に関心の対象であった。そこにご縁があり、手話を介したコミュニケーションの研究に着手することに。福祉・医療の分野としてではなく言語学的かつ倫理的視座から貢献すべく研究を進める。

講演(12:30~14:00)



「難聴医療のこれから」~病院としての取り組み~

山崎 博司 先生 (京都大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 総合臨床教育・研修センター)

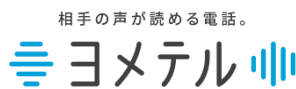
<講師紹介>2005年京都大学博士(医学)学位取得。

神戸市立医療センター中央市民病院での勤務を経て、2023年より現職。

主な研究分野は、耳鼻咽喉科学・ニューロサイエンス。

特に先天性難聴や人工内耳装用者における聴覚の発達について研究を進めている。

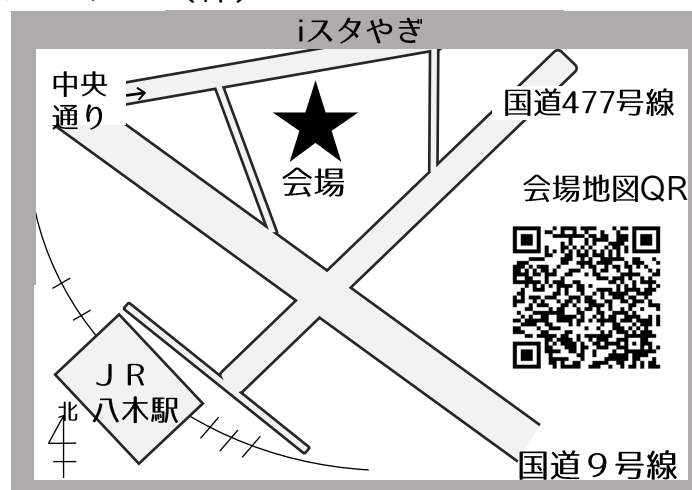
●出展機器/企業団体一覧(10:30~15:00)



- ・出張 聴力測定体験 / 京都府言語聴覚士会
- ・Cotopat (コトパット) / 京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社
- ・VUEVO (ビューボ) / ピクシーダストテクノロジーズ株式会社
- ・電話リレーサービス・ヨメテル / 一般財団法人日本財団電話リレーサービス
- ・SureTalk / ソフトバンク株式会社
- ・(共同) Sound Display / 情報技術開発株式会社、D-HELO / 岡山大学
- ・(共同) YY文字起こし / 株式会社アイシン、耳を使わない病院診療サポート / 梶山女学園大学
- ・骨導補聴器ADHEAR / モデルジャパン株式会社
- ・補聴器説明・相談 / 補聴器店スマートヒヤリングエイドサービス
- ・補聴援助システム「ロジャー」相談・体験 / ソノヴァ・ジャパン(株)
- ・ミラリスピーカー・ミニ / 株式会社サウンドファン
- ・Antenna / 富士通株式会社

●その他ブース(10:30~15:00)

- ・難聴体験 / 手話体験できます
- ・合理的配慮相談窓口あります
- ・飲食交流スペースあります
- ・お弁当・お菓子・飲食購入できます
- ・飲食持ち込みできます
- ・抽選企画あります



駐車場60台あり・先着順